

# はなみずき

5月号

海田中学校 図書室

入学・進級してからもう少しで1ヶ月が経ちますが、学校生活はどうですか？もうすぐ体育祭がありますね。大きな行事を通して、クラスが一致団結して頑張ってください。体育祭の練習で疲れて「外に出られない。」そんな時は、家や図書室でゆっくりと読書をしてみてください。



## 子ども読書週間

4月23日の「子ども読書の日」から5月12日までの間は「子ども読書週間」です。「子ども読書週間」とはどんな日でしょうか？「子ども読書週間」は子どもたちにもっと本を！という願いから始まりました。元々は5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間でしたが、平成12年から今の日程になりました。この「子ども読書週間」をよりたくさんの方に親しむきっかけにしてください!!

## ～司書のお薦めの本10選～

4月23日の「子ども読書の日」に合わせて、図書委員長より放送で本の紹介があったのを覚えていますか？今年度は昨年度までの「10代で読む本イチ押しガイド」をポスターに変えて“司書のお薦めの本”として海田町内の中学校の司書が選んだ本を10冊紹介しています。本選びに困っている人も、挑戦したことのないジャンルの本を読みたいなあと思っている人にもお薦めです。4月の時点ですでにポスターに載っている本の中から選んで借りていった生徒がいました。来年の2月までコーナーを設置して本を展示していますので、ぜひ借りて読んでみてください。

## ～海田中学校 学校図書館司書のお薦め本～

こちら「子ども読書の日」、「子ども読書週間」の日から特設コーナーを作って様々な本が展示してあります。朝読書の時間に読む本に困っている人や、部活に関する本など司書がテーマを決めて本を選び展示します。様々なテーマで紹介していこうと思っていますが、こんな本の特集をして欲しいという希望があれば声を掛けて下さい。図書室にある本の中で紹介しますので、すべてのリクエストに応えられないかもしれませんが、よりたくさんのお本を知ってもらいたいと思います。  
(マンガや図書室で購入していない本については紹介できません)

## <1年生の本の貸出>

4月の「はなみずき」で、1年生のみなさんには「図書室のオリエンテーション終了後から本の貸出を開始します。」と、お知らせしましたが、1組・2組・3組はオリエンテーションの日程が決まっていません。そこで、クラスでの説明は出来ていませんが、本を借りたいという人には、個別に貸出・返却の説明をして貸出を開始することになりました。オリエンテーションよりも前に本を借りたいと思っている人は、図書室の司書に声を掛けてください。説明に少し時間がかかりますので、休けい時間になったら早めに図書室に来て下さい。

# 課題図書を紹介

## 【今年度の課題図書】

「円周率の謎を追う～江戸の天才数学者・関孝和の挑戦」 鳴海 風・作  
現代では当たり前の円周率“3.14”が使われていなかった江戸時代。

円に魅せられ、その謎を解こうとした数学者 関孝和。日本独自の数学・和算を世界に通じるレベルまで高め、死後、算聖と呼ばれた数学者の生涯を、彼を支えた人々とのつながりの中で描く。



「ホイッパーウィル川の伝説」 キャシー・アッペルト&アリスン・マギー・著

お母さんを喪っても、仲良く暮していた姉妹。  
ところがある日、妹は姉が止めるのも聞かず、願い石を投げ込むために禁じられていた川の淵へと出かけ、そのまま帰って来なかった。  
そのことを悔やみ続ける姉の前に、人間との不思議な縁を持つ子ギツネが現れる…。

「月はぼくらの宇宙港」 佐伯 和仁・著

人類が太陽系へ進出する宇宙港として、注目が高まる月。  
最新の月科学。人類と月の新しい関わり方を紹介。  
なぜ月を目指すのか？月を研究することで何がわかるのか？月のどこまでを人類は知っているのか？  
月や宇宙に興味を持っている人はもちろん、そうでない人も月の存在が身近に感じられます。



## ～4月の貸出状況～

平成 28年度4月クラス別貸出冊数

